

箕面市長 倉田哲郎

ドキュメンタリー〜北急延伸〜決着の真相〜

2014年3月31日、箕面市のまちづくりの集大成となる「北大阪急行線の延伸」が決定しました。東京オリンピックと同じ2020年度の開業にむけ、現在、鉄道の設計作業を進めています。

箕面市長に就任させていただいて以来、鉄道延伸に最大限の努力をしてきましたが、決して順調に進んできたわけではなく、特にこの3年間については何度も暗礁に乗り上げました。

そんななか、2014年3月31日の最終決定に至る「最後の突破口」を切り拓いたのが、まさしく上島一彦議員であったことを、議員は自ら語りません。自身の功績をあまり喧伝しない上島一彦議員への敬意と感謝に代えて、私から皆さんへご報告させていただきたく、経過をまとめました。

2013年までの状況(背景)

当時、鉄道延伸の最大の障壁は「大阪府」でした。

すでに2011年の終わり頃までには、大阪府を除く関係者(国、阪急・北急、箕面市)は一定の合意に達し、鉄道延伸の諸条件は整っていました。しかしながら、鉄道延伸が本当に決定してしまうと財政負担を求められる大阪府庁(担当部局)は、ひたすら合意を渋り、曖昧に時間を先延ばしにする牛歩戦術をとりました。箕面市は、およそ2年にわたり、この膠着状態を打開できずに苦心していました。

そんな2013年の8月下旬のこと...

- 担当部局の牛歩戦術に業を煮やした上島一彦議員が、大阪府議会の本会議で、松井一郎知事に鉄道延伸を迫ることを決意。これに先立って、松井一郎知事への「直談判」を発意する。
- 上島一彦議員から連絡を受けた私(箕面市長)は、「直談判に行くならば、ぜひ同行させてほしい」と申し入れ、事態は動き出すことに。

同年9月17日 上島一彦議員の努力により、大阪府咲洲庁舎(WTC)にて、職員を人払いして、政治職である松井一郎知事・上島一彦議員・私(箕面市長)だけでの三者鼎談が実現。

当初は懐疑的だった松井一郎知事に対して、上島一彦議員とともに箕面市の努力を克明に伝え、政治決着として大阪府の協力を依頼。

松井一郎知事は、「そこまで箕面市が頑張るなら、大阪府も100億円出す」「この内容で合意をまとめると担当に指示する」と明言。

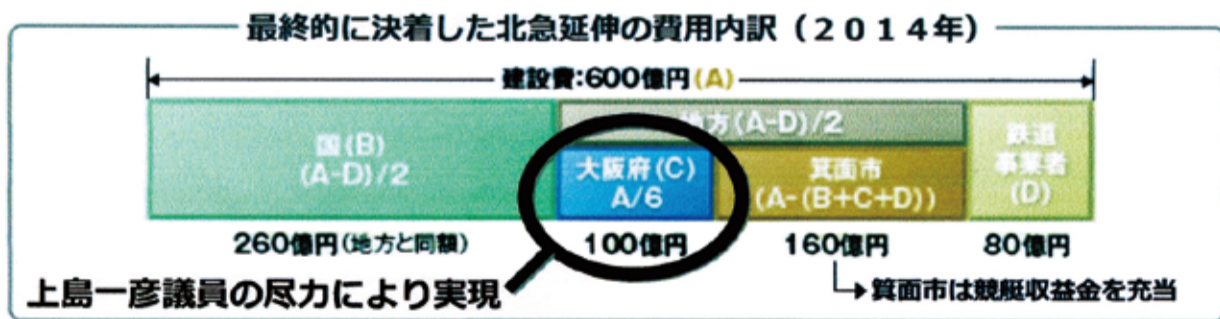
12月12日 泉北高速鉄道の売却問題が白熱する中、わざわざ松井一郎知事が、上島一彦議員に「再度、このタイミングで箕面市長が知事あてに依頼に来るといいのでは」とアドバイス。

12月13日 上島一彦議員とともに、松井一郎知事を訪問し、改めて箕面市議会と予算化の準備を進めていることや、機は熟していることを説明し、鉄道延伸への協力を依頼。

12月18日 松井一郎知事が、定例記者会見にて「重要4路線を進める」「北大阪急行線は年度内の協定締結をめざす」と表明。翌朝、新聞各紙が「北急が延伸」と大々的に報道。

そして、2014年3月31日。

大阪府・箕面市・阪急・北大阪急行の4者が「基本合意書」を締結し、鉄道延伸は正式に決定した。



上島一彦議員への信頼とともに、皆さまから議員へのご支援をお願いして
箕面市長 **倉田哲郎**



北大阪急行線の延伸 府が100億円の負担を決断

平成25年9月、上島府議が松井知事に直談判を行った結果、府が北急延伸に100億円を負担する事が決まりました。平成32年度の開業に向け、東西バス路線網の整備や、新駅周辺のまちづくり等を進めます。



上島一彦のプロフィール

うえしま かずひこ

生年月 昭和33年7月
卒業校 附属池田小・中学校
/ 雲雀丘学園高校 / 早稲田大学
経歴 メンズ衣料品メーカー専務
/ (社)箕面青年会議所理事長
/ 箕面ロータリークラブ会長
議員歴 箕面市議会副議長 / 大阪府議会議員2期
/ 府議団副政調会長 / 関西広域連合議会議員



←上島一彦のさらに詳しいプロフィールはこちらです。

編集・発行＝大阪府議会議員上島一彦事務所
〒562-0003 箕面市西小路2-8-20
TEL(072)723-6469 FAX(072)723-6612
ueshima-jimusho@kiu.biglobe.ne.jp
ホームページ kaz-u.com

めざせ! One大阪
ISHINTIMES
維新タイムズ 桜号
2015年度
大阪維新の会
おおさかいしんのかい

今、改革を進めるのか？ 二重行政を続けるのか？ あなたの選択が大阪の未来を決めます！



大阪府議会議員の 上島一彦です。

現在、府議団の副政調会長として、
大阪都構想の推進に取り組んでいます。

府と市が合えば、「ふしあわせ」と言われる、府と大阪市の二重行政の無駄を省き、大阪がひとつになって豊かになる、大阪都構想の実現に、是非とも、お力をお貸し下さい。

都構想の目的は、大阪全体の成長戦略を実現し、雇用を創出し、住民の生活を豊かにする事です。

5月17日、都構想の是非を問う住民投票は、大阪市民でなければ投票できませんが、大阪市域外の府民の皆様は、4月12日投票の、府議会議員選挙において、都構想到賛成か、反対か、皆様のご意思を鮮やかに示して下さい。

子どもたちの未来のためにも、今こそ成し遂げなくてはならない、大阪再生のラストチャンス。

安倍総理が「意義がある」と理解を示し、総務大臣が協定書を承認した都構想。反対するのは、自らの保身しか考えない、維新以外の政党の府議や大阪市議達。まず、議会自ら身を削り、行政の仕組みを変える。

既得権益を打ち破り、住民の暮らしを豊かにする、
大阪都構想の実現に、是非とも、お力をお貸し下さい。

必ず成し遂げよう! ONE 大阪



私たちは上島一彦を応援しています!

大阪府知事 松井一郎

大阪市長 橋下とおる

箕面市長 倉田哲郎

上島一彦後援会 会長 岡内重信

豊能町長 田中龍一

能勢町長 山口禎

衆議院議員 足立やすし

箕面市議会議員 神代繁近

箕面市議会議員 印藤文雄

箕面市議会議員 尾上克雅

箕面市議会議員 武智秀生

豊能町議会議員 野村たかし

豊能町議会議員 小寺正人

↑各所からの多数の「応援メッセージ」をいただいております。ぜひともホームページをご覧ください。

上島一彦 検索